【重要：「専門科目１」の履修について】

令和７年度経済学部進学予定者　各位

経済学部の科目は、学科共通の選択必修である「専門科目１」、各学科の選択必修である「専門科目２・３・４」、その他「選択科目」に大きく分類される。

「専門科目１」は、経済学の学習の入口となる入門的な科目であり、経済学科・経営学科・金融学科で学習することになる多様な学問領域の紹介を兼ねた総論的な科目であるとともに、経済学部での学習の前提として必要とされる基礎的な知識・基本的な考え方を学ぶ科目として位置づけられる。

「専門科目１」のうち多くの科目については、本郷進学前の教養学部前期課程２年次Ａセメスター（A1・A2）から、持出専門科目として履修可能となっているため、卒業までを見通した計画的な履修を行うこと。

―例えば、本郷進学後に多くの学生が参加する演習（必修ではない）は通年（S1・S2・A1・A2）開講となっているため、本郷進学後のＡセメスター（A1・A2）に「専門科目１」を履修する必要があり、演習の時間割（曜日・時限）と重複する場合、演習に参加することができなくなるため、注意が必要となる。

＜参照：令和６年度経済学部履修案内＞

https://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/gakubu/rishuinf2024.pdf

【5 ページ】学科共通の選択必修である「専門科目１」の卒業必要単位数は 20 単位以上となる。

【26 ページ】令和 3 年度以降の経済学部進学者用の「専門科目１」の令和 6 年度開講予定科目・授業担当者表となる。

【36 ページ】令和６年度の「専門科目１」の時間割及び授業日程となる。

令和６年５月 13 日

経済学部